

問う

代表質問を平成31年2月20日、21日に開催した第1回定例会本会議で行いました。

代表質問

議案の審議に先立ち、各党派を代表する議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。

以下、その一部を掲載します。

また、QRコードから、各質問者の録画映像をご覧になれます。

足立区議会自由民主党

持続可能な68万都市

足立区を目指して!!



自由民主党 古性重則 議員



真に必要な事業に財源投入を

【問】平成31年度予算編成では、積立基金残高を1千600億円超と見込んでいる。将来の備えは必要だが、貯め込みと言われないよう、目的を明確にし、区民サービス向上の視点から必要な事業に財源投入すべきだがどうか。

【区長】本定例会に区防災減災対策整備基金条例を提出したように、使途を明確にし、必要な基金の積み立てを行っていく。

また、区民が何を求めているのかを見極め、優先順位をつけて財源投入を図り、安定、継続性も担保しながら、財政を進めていきたい。

綾瀬エリアに相応しい計画を

【問】①綾瀬駅前では、事業者によるマンション開発の動きを一時的にせよ止めることができず。区は、事業者と積極的に協議し、要望をはっきりと示すべきだがどうか。

また、駅前相応しい開発の実現性を高める地区計画の策定についてスケジュールを伺う。

②北綾瀬駅高架下店舗の完成が2020年12月まで遅れた原因と今後の計画について伺う。

③北綾瀬駅前広場を含む駅周辺まちづくり計画を緊急に策定すべきだが、いつ頃示されるのか。

【政策経営】①駅前の暫定利用について早急に要望するとも

に、地域の意見を伺いながら改めて開発事業者に示していく。

また、計画策定の予定を前倒しする方向で見直していく。

【都市建設】②遅れの原因は、

工事費の上昇により設計を見直したことがある。計画は設計中のため、店舗数、業態を含め未定と聞いているが、駅前に相応しい賑わいの誘導に基づき、東京メトロへ働きかけていく。

③2020年5月を目途に進めていく。策定には、地域の皆さんのご意見も伺っていく。

レガシーとなる事業を進めよ

【問】①東京2020オリンピック・パラリンピックの先を見据え、区のレガシーとなる事業を強く打ち出すべきだがどうか。

また、具体的な内容やスケジュールを併せて伺う。

②レガシーともなり得る少年用サッカー場と野球場の整備を進めるべきだがどうか。



【政策経営】①糖尿病対策やビューティフル・ウィンドウズ運動を推進するほか、新たなア

トや芸術・文化を発信していく。

また、スポーツサービスポイントの2020年以降実施に向け、強力に取り組んでいく。

【地域】②高野小学校跡地は、サッカー等を楽しめる人工芝の多目的広場とし、上沼田東公園は、野球場として整備していく。

正確な国勢調査の実施を

【問】①2020年10月実施だが、正確な統計結果を得るため、どのような方法を考えているか。

②集合住宅では、不動産会社や管理組合に取りまとめを依頼することも必要だがどうか。

災害に備えた整備の充実を

【問】①第一次避難所では、簡易に設置できるマンホールトイレの充実に移行している。今後の整備スケジュールはどうか。

②マンホールトイレの整備を第二次避難所や、緊急避難的に活用する区施設周辺まで広げるべきと考えるがどうか。

③自分が住んでいる地域の海拔を把握していない方が多い。大勢人が集まる場所に分かりやすく海拔表示をすべきだがどうか。

④大規模水害時の対応や避難のあり方について、区民に示すことができるのはいつ頃か伺う。

【危機管理】①整備されていない

99カ所のうち、96カ所で施設外周道路のマンホールをトイレとして利用できる指定を受けている。残り3カ所も平成31年度の早期指定を要望していく。

今後、学校内のトイレ洋式化等の進捗をみて、順次、避難所内への整備を行っていく。

②第二次避難所や施設等も順次対応できるように進めていく。

③千住・中川地域に1カ所ずつ、水準標の設置を進め、様々な方法で水害に対する意識を高める取り組みを行っていく。

④新たに作成する区洪水ハザードマップを今年の5月までに全戸配布予定であり、大規模水害の避難のあり方等を示していく。

また、避難対策は2020年3月までに取りまとめるとする予定の首都圏における大規模水害広域避難検討会の内容を示していく。

【問】平均寿命は延び続け、人生100年時代の到来である。

【問】平均寿命は延び続け、人生100年時代の到来である。特に糖尿病対策でどのように取り組みを強化していくのか。

①健康寿命の延伸を目指して、糖尿病対策でどのように取り組むかを強化していくのか。

②総合受診券の採用により、乳がん・子宮頸がん検診の受診率は下がった。500円のワンコイン受診以外に受診率向上策を考えるべきだがどうか。

③検診で要精密検査となった方のうち、未受診者へのフォローはどのように行っているのか。

【問】子どもや妊娠中の女性の受動喫煙被害を防ぐためにも、喫煙所の早期整備が必要である。

【問】子どもや妊娠中の女性の受動喫煙被害を防ぐためにも、喫煙所の早期整備が必要である。場所や計画はいつ示されるのか。

【地域】エル・ソフィア前の指定喫煙場所を皮切りに、調整・整備を進めていく。具体的な場所は、土地所有者等と調整がつき次第早期にお知らせしていく。



【衛生】①食環境の改善に向け、ベジタベライフ協力店を増やす

【問】子どもや妊娠中の女性の受動喫煙被害を防ぐためにも、喫煙所の早期整備が必要である。

【問】子どもや妊娠中の女性の受動喫煙被害を防ぐためにも、喫煙所の早期整備が必要である。場所や計画はいつ示されるのか。

【地域】エル・ソフィア前の指定喫煙場所を皮切りに、調整・整備を進めていく。具体的な場所は、土地所有者等と調整がつき次第早期にお知らせしていく。

75歳まで働ける環境づくりを

【問】①区内企業における高齢者の就業実態はどうか。

②高齢者のライフプランや就労を考える講座参加状況はどうか。

また、事業を始めたときの高齢者へのサポートはどうか。

③企業の後継者・人手不足が深刻化している。企業と就業意欲のある高齢者のマッチングを図る取り組みと今後の対策を伺う。

【産業経済】①就業実態は把握できていない。平成31年4月から実態調査する予定である。

【問】①就業実態は把握できていない。平成31年4月から実態調査する予定である。

②生涯ワーキングセミナーは延べ108人、コンビニ就労体験プログラムは延べ20人が参加した。

また、起業セミナーは募集人数以下の結果もあり、ニーズに合った展開が必要と考えている。

③就職面接会や企業側への高齢者雇用に関するアドバイスを

【問】①地域包括ケアシステムを

【問】①地域包括ケアシステムを早期構築は不可欠であり、ビジョンで示す区のあるべき姿に向け、どのように進める予定か。

②梅田地区で医療と介護の連携モデル事業を実施するが、他の地域へのスケジュールはどうか。

【福祉】①18の柱ごとに事業をひも付けた実施プランを平成31年度にかけて策定する。できていることを明確化し、指標を設定して進捗管理を行っていく。

なお、庁内だけで実現できない項目は、関連団体と連携した取り組みを検討していく。

②今後3年間で梅田地区を含む中部ブロック以外の4ブロックで1カ所ずつ、コーディネート拠点となる地域包括支援センターを指定し、2025年までに、すべてのセンターでケアシステムの構築を進めていく。

【問】①住宅を所有する生活保護受給者はどの程度いるのか。

②金融機関と連携し、リバースモーゲージを積極的に進めるべきである。特に生活保護の相談者に進めていくべきだがどうか。



【問】①住宅を所有する生活保護受給者はどの程度いるのか。

②金融機関と連携し、リバースモーゲージを積極的に進めるべきである。特に生活保護の相談者に進めていくべきだがどうか。

用語解説

*スポーツサービスポイント

障がいに適したスポーツの相談や団体等を紹介するワンストップ窓口

用語解説

*水準標

海抜や水害時に想定される浸水の深さ等を表示するもの

用語解説

*リバースモーゲージ

住居を手放すことなく自宅を担保にした融資制度の一種